

評価結果概要表

【評価実施概要】 作成日 平成19年8月18日

事業所番号	2770103428	評価機関名	特定非営利活動法人 近畿マネジメント・サポート・センター
法人名	医療法人ペガサス	所在地	大阪市東住吉区山坂5-5-14-103
事業所名	グループホームポニー	評価調査日	平成19年8月16日
所在地	堺市南区御池台2丁7番 府営3棟301号・302号 電話 072-294-5551	評価確定日	平成19年9月7日

【情報提供票より】 (平成19年7月5日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成13年6月1日
ユニット数	ユニット 1 利用定員数 5人
職員数	8人 常勤 1人 非常勤 7人 常勤換算 4.6人

(2) 建物概要

建物の構造	鉄筋コンクリート造り 5階建ての1階部分)
-------	--------------------------

(3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃 (平均月額)	11360円	管理費	20000円	
敷金	無	その他の経費	人数割り	
保証金の有無 (入居一時金を含む)	有 94080円	償却の有	退所時3分の2返却	
食材料費	朝食	200円	昼食	350円
	夕食	450円	おやつ	円
	または1日当たり			円

(4) 利用者の概要 (7月1日現在)

利用者人数	5名	男性	名	女性	5名
要介護1	1名	要介護2	2名		
要介護3	2名	要介護4	名		
要介護5	名	要支援2	名		
年齢	平均 87才	最低	83才	最高	89才

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	馬場記念病院 嶋田クリニック 荒木整形外科 下井戸歯科
---------	--------------------------------


【外部評価で確認された、この事業所の特徴】

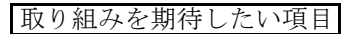
管理者は当ホーム開設当初から管理者として関わって来ており、少人数の良さを生かして家庭的な雰囲気と細やかな介護が行われている。ケアプランを始め個人の各種記録は漏れなく記録されている。運営推進会議を始めとして、地元自治会の役員の一員としての参加もし、自治会の各種行事や活動に積極的に参加して地元溶け込んでいる。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題と、その後の取り組み、改善状況 (関連項目: 外部4)
	前回評価での主な改善課題であった法人の理念の職員への周知については職員の総意により実践目標を定め、本年度より実施中で、ご家族にも目につく位置に掲示されている。建物の繋ぎ廊下の段差については専門家によって検討されたが、改修は府営住宅であるため計画は保留となっている。 職員のスキルアップ研修は出席した管理者によって後日内部研修会が行われ記録されている。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況 (関連項目: 外部4)
	管理者と職員のミーティングにより、介護のレベルアップへの話し合いをし、実施している。少人数のホームで職員も少数なので、管理者の熱心さもあり話し合いは十分行われている。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容、及び、それらを活かした取り組み (関連項目: 外部4, 5, 6)
	運営推進会議は平成18年7月より2ヶ月毎に継続して、開催されてきており、情報交換によって相互の介護サービスのレベルアップとなっている。各ホームの担当者との親睦を図り更なる意見交換やアイデアの披露の場とするような計画も進めている。これらの成果をホームの今後の介護に生かせることが楽しみである。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映 (関連項目: 外部7, 8)
	少人数であり日頃からご家族との面談はよく出来ているのでご意見、苦情にはその場で対応している。家族会も開催しているので日頃言いにくいことも話やすいように配慮している。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携 (関連項目: 外部3)
	入居者の方々も老人会に会員として加入し季節毎の各種行事や集会、例えば食事会や折り紙教室などにも地元の一員として参加し楽しんでいる。

評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です）

 取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I 理念に基づく運営					
1 理念と共有					
	1	○ 地域密着型サービスとしての理念 地域の中で、その人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所としての理念は、入居者の喜びを第一とし、介護レベルアップのために管理者は入居者、職員とも図り理念を進化させようと進めている。	○	今年は「笑」を実践理念として取り上げており、よりよい介護に努めて下さい。
	2	○ 理念の共有と、日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者は職員と協働して「笑」の実践に励んでいる。		
2 地域との支えあい					
	3	○ 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等の地域活動に参加し、地域の人々と交流することに努めている	入居者の方々は老人会の諸行事にも積極的に参加し、折り紙教室、食事会など、生き甲斐活動となっている。		
3 理念を実践するための制度の理解と活用					
	4	○ 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	改善課題となったことは優先的に検討実施するように動いている。	○	法人の目標でもあり、すべては入居者さんのために、を優先して実施してください。
	5	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービスの向上に活かしている	運営推進会議は平成18年7月から欠かさず開催できている。		
	6	○ 市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	交流会以外で定期的に行き来する機会には設けていないが、計画はしている。	○	改善のヒントが与えられる筈ですので出来るだけ努力してください。
4 理念を実践するための体制					
	7	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び、個々にあわせた報告をしている	遠方のご家族さんにもホームたよりを郵送し、来訪された際には前回来訪時のあとを説明している。		
	8	○ 運営に関する家族等の意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族会を開催して日頃言いにくい事も話しやすいように環境に配慮している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	9 18	○ 職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の中堅として勤務者の複数は、勤続年数が長いので特に問題はない。		

5 人材の育成と支援

	10 19	○ 職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画を立て、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部研修、グループ企業内研修に交代で出席し、ホーム内では報告をかねて研修会を行っている。	○	法人企業内の講師、外部同業企業との情報交換等に恵まれているので上手に利用して職員のレベルアップを期待したい。
	11 20	○ 同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて質を向上させていく取り組みをしている	堺市南区内の各ホームとの交流が2ヶ月に一回開催されて今後に向けて計画を進めようとしている。		

II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1 相談から利用に至るまでの関係づくりと、その対応

	12 26	○ 馴染みながらのサービス利用 本人が安心して納得した上で、サービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居希望者についてはご家族も含め分、分かりやすく、ゆっくりと説明し、ためし入居も行っている。		
--	-------	--	--	--	--

2 新たな関係づくりと、これまでの関係継続への支援

	13 27	○ 本人と共に過ごし、支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は日頃からご本人とのお話には一方的には話し掛けずに、一緒に考えるように聞き取りを心がけている。		
--	-------	---	---	--	--

III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1 一人ひとりの把握

	14 33	○ 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	本人の希望や意向はすぐには把握できなくても、気長に聞きだす努力をしている。		
--	-------	---	---------------------------------------	--	--

2 本人がより良く暮らしを続けるための介護計画の作成と、見直し

	15 36	○ チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	家族、職員 医師等、関係者の意見を検討会等で話し合っており、ケアプランに役立てている。		
--	-------	--	---	--	--

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	16	37	<p>○ 現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。</p>		

3 多機能性を活かした柔軟な支援

	17	39	<p>○ 事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や、家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>		<p>本人の希望によりご家族とも相談して居室の変更をしている。</p>
--	----	----	--	--	-------------------------------------

4 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

	18	43	<p>○ かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と、事業所の関係を築きながら、適切な治療を受けられるように支援している</p>		<p>ご本人の総合的な状態を医師やご家族関係者との合意で診療回数の変更も行っている。</p>
	19	47	<p>○ 重度化や週末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や、終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびに、かかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>		<p>入居時にご家族とも話し合っているが、ご本人の意向はさらに把握は困難で施設としてギリギリまで介護の例はあった。</p>

IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1 その人らしい暮らしの支援

(1) 一人ひとりの尊重

	20	50	<p>○ プライバシー確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>		<p>ホームの法人内の個人情報保護委員会により、職員に情報管理について正しい認識をもって日常業務を実施するように、指導を受けている。ホーム職員にも徹底して実施するよう伝達している</p>
	21	52	<p>○ 日々の、その人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>		<p>起床、食事、入浴など個々のペースを尊重した生活が送れるよう配慮されている。</p>

(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援

	22	54	<p>○ 食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>		<p>毎食事毎に準備、片付けに気軽な気持ちで手伝いに参加してもらっている。</p>
--	----	----	--	--	---

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	23	57	<p>○ 入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>職員の配置上、ある程度制約はあるが、出来るだけ入浴を楽しんで頂けるよう配慮している。</p>	

(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援

	24	59	<p>○ 役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>ケアプランの見直しにも関連するので、入居時に記入された生活歴や趣味、好みの運動等の見直しも実施してしている。</p>	
	25	61	<p>○ 日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりの、その日の希望にそって戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>外出の機会は極力毎日できるようにしている。</p>	

(4) 安心と安全を支える支援

	26	66	<p>○ 鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中、玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p>地元、自治会との話し合いによりドアの鍵掛けを入居の条件としている。</p>	○	<p>このことは、地元の住民の皆さんの理解を必要とすることでしょう。世に中も徐々に変化もすることでもあり、将来の課題としておいてください。</p>
	27	71	<p>○ 災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>年2回避難訓練を実施しており災害時のマニュアルも完備している。地元自治会とは民生委員を通じて協力体制をとってもらっている。</p>		

(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援

	28	77	<p>○ 栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>個人ごとのバイタル記録に各摂取量は記録され、かかりつけ医師とも協議して適量の管理をしている。</p>	○	<p>特別食への対応や個人ごとの体調に応じたメニューへの準備もしておいてください。</p>
--	----	----	---	---	---	---

2 その人らしい暮らしを支える生活習慣づくり

(1) 居心地のよい環境づくり

	29	81	<p>○ 居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用の空間には季節に合った配慮がされている。つなぎ廊下には日除けのすだれが掛けられている。</p>		
	30	83	<p>○ 居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>本人の使い慣れた家具類を持ちこんでもらっている。各部屋とも清潔感がある。</p>		